

vol. **14**



プラット ニユース



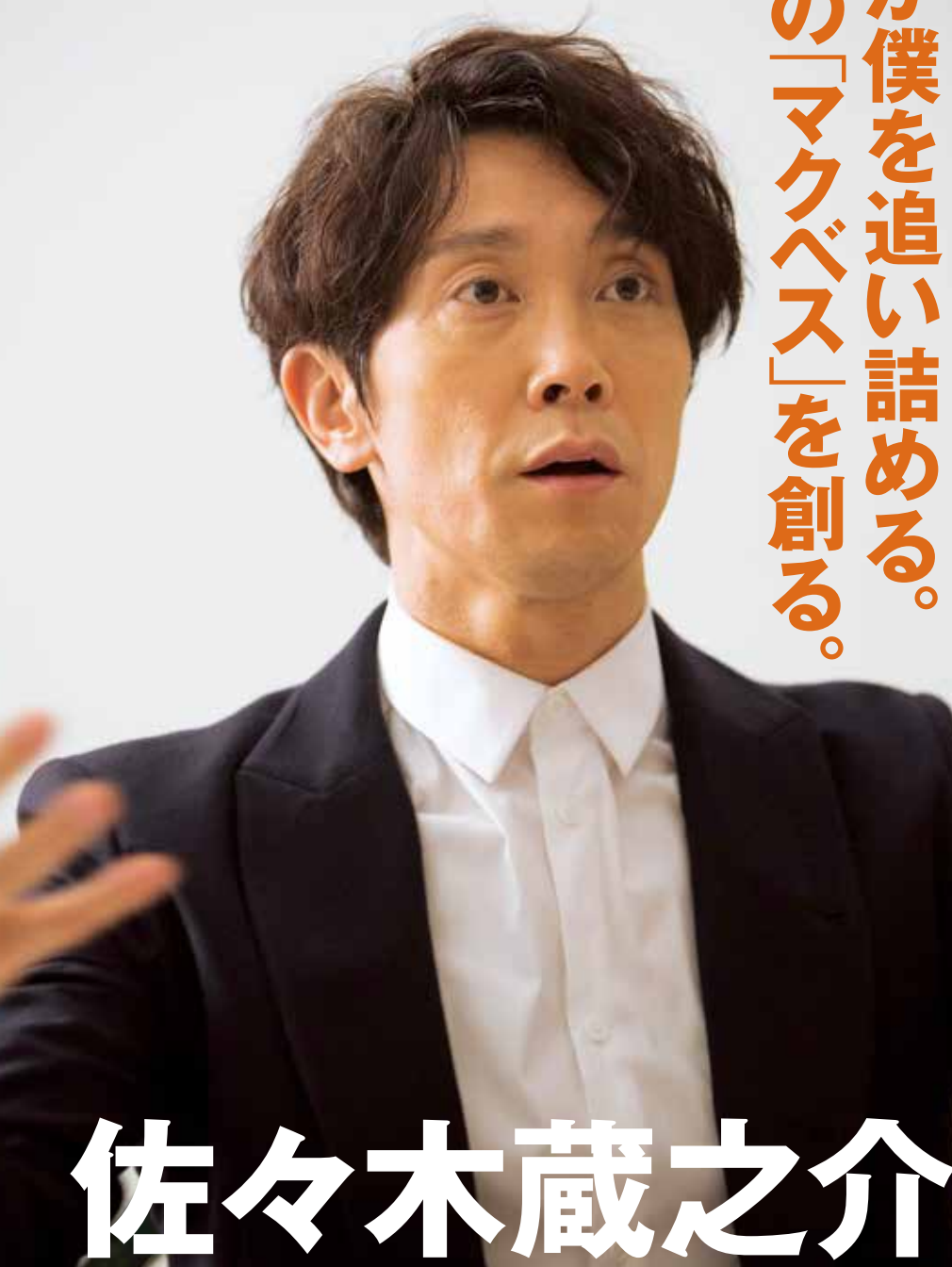
『マクベス』

2015年8月8日・9日 PLAT主ホール

中島晴美の稽古場ルポ

シニアプロデューサー

観客の視線が僕を追い詰める。
それが、僕の「マクベス」を創る。



佐々木蔵之介

[ささき・くらのすけ] 1968年2月4日、京都府生まれ。大学在学中の1990年に劇団「惑星ピスタチオ」の旗揚げに参加。2000年、NHK朝の連続テレビ小説「オードリー」で注目される。2005年には自身がプロデュースする演劇ユニット・Team 申(チームざる)を立ち上げる。昨年は「スーパー歌舞伎II(セカンド)空ヲ刻む者-若き仏師の物語」で歌舞伎に出演。舞台のほか「ハンチョウ〜安積班〜」シリーズや「超高速!参勤交代」などドラマや映画で幅広く活躍中。

6月1日、『マクベス』の本読み稽古が新宿村スタジオWESTでスタートしました。東京・パルコ劇場初日まで1か月強。決して長いとはいえませんが、佐々木蔵之介さんからは、すでにして台詞が淀みなく出てきます。初本読みなのになぜ? その秘密を探ってみました。

テレビ局のカメラが待ち構えるなか、佐々木さんは稽古開始の30分ほど前の午後12時半、スタジオに到着。稽古場に入ると、スタッフをはじめとする関係者と挨拶をして、演出のアンドリュー・ゴールドバーグさんとハグ。2月以来の再会。

そのアンドリューさんは、「まず、このアイデアが浮かんだ経緯をお話したい」と、語り始めます。「一人マクベスなのに共演者がいるの?」と思った方もいらっしゃるかもしれませんがね。実はこの物語、舞台は精神病院で、佐々木さんは隔離された患者の役。その動きは、病室の監視カメラを通して病棟のモニターにすべて映し出される設定です。

稽古に先んじて行われた合同記者会見では、「僕、そういうところに身を置くんですよ」と、いささか緊張の面持ちを見せていた佐々木さん。続けて、「病室の中で、たった一人。患者として監視され、そういう状況でなぜ『マクベス』を語るのかを、お客さんに目撃していただく。きっと毎ステージお客さんと一緒に作っていく感じになると思うんです。こちらの背筋もピンと伸びた気がしました。

何十回観た人にも初めての人にも、日本初のマクベス

「マクベスの、『血の川』にここまで踏み込んだからには、たとえ渡り切らなくても戻るのも億劫だ。先へ行くしかない」という心境ですかね。『20役のうち、楽しみなのはマクベス夫人かな。『私はお乳を飲ませて子どもを育てた。この乳を吸う赤ん坊がどんなに可愛いかよく知っています』。こんなこと僕、普段は言わないから。面白い体験だなあって」と、会見中もボンボン台詞が飛び出します。

2月の制作発表時には「いつでも逃げる準備は出来ている」と話していましたが、それが、「どこでやる気を起こしたのか、自分でも未だにわからない(笑)」。とはいえ、2月にはすでにアンドリューさんとのワークショップも行われていて、これを受けて「すべての役の台詞を言えるのは役者冥利に尽きる」とも。さらにその後、スコットランドを訪ね、重要なシーンでもあるバーナムの森では「森には何かがおわす」と体感してきたそうです。

そんな、出演が決まってからのさまざまな体験が奔流となっていったのでしょうか。「アンドリューは、100分で語るこの『一人マクベス』は、今まで『マクベス』を何十回観た人にも初めて観る人にも、日本で初めての『マクベス』、『君のマクベス』だからと言ってくださ



ている。ほんとに凄い体験をしています」。

今、「20役とは、実際のところは1人の役だ
と思う」と、佐々木さんは言います。「入院した
患者がなぜかマクベスを語り出す、患者のな
かでは無理がない。結局は、その主人公を演
じる。それが難しくもあり楽しみです」。

外国人演出家と日本人俳優。 そこに言葉の壁はない。

ここで気になるのが、外国人演出家と舞台
を創る上での言葉の問題ですが、佐々木さん
は「問題はまったくくないです」と、きっぱり。そ
もそも最初のワークショップで行われたの
が戯曲の台詞の精査とか。「アンドリューは、
この台詞は日本語でどうなっているか英訳
してほしい、日本語でシェイクスピアの台詞
をちゃんと聴きたいって、そんなやりとりが
続きましたね。アンドリューが笑顔で『一人
じゃないよ』って言ってきて、その笑顔に
ついていけるって思いました」。

とはいえ、シェイクスピアの美しい言語世
界が日本語でどう甦るのかは、おおいに興味
を惹かれるところ。そこで、初稽古の後、
翻訳の松岡和子さんにインタビューすると
ともに、演出補の谷賢一さんに寄稿してい
ただきました。

翻訳家 松岡和子さんインタビュー 言葉を重視して、心理を表現する。

— 演出のアンドリューさんからどんな感じ
を受けたのでしょうか。

松岡●アンドリューはとても穏やかな方で、
お会いするのは今日で2度目ですが、打ち
解けた話がありました。アンドリューの企画
意図が面白い— 『マクベス』は後半にな
ると、戦闘シーンや、動く森の話などが入っ
てきて、ビジュアルが強調されるため、主人
公マクベスの心の動きが見えにくくなって
いる。自分に興味があるのはマクベスの心
の旅。そこに焦点をしばらく一人芝居に、と
いう発想が生まれた— のだそうです。

日本で上演するに当たっても、問題はや
はり言葉。言葉を重視して、心理を表現し、
耳に聞こえるリズムや美しさを日本語でも
表現したいとのこと。蔵之介さんが一人で
20役を一気に読むのを今日初めて聞か
れましたが、この劇全体が「精神科の病棟
に入れられた患者の妄想」という枠組み
に収まると、これまで聞き慣れた台詞が
全く別の文脈の中で新たな側面を見せる
のを実感しました。

例えば、殺人の直後のマクベスとマクベ
ス夫人の台詞を一秒の間も置かずの一
気にしゃべる。すると主人公二人の恐怖
の度合いが高まるのです。原戯曲にも登
場する医者と看護師の役割も、この枠
組みのおかげで二重になって面白。

— 稽古場にはどのくらいの頻度で行か
れる予定ですか。

松岡●最初は、ほとんど行く必要はない
と思っていましたが、かなり増えそう
です。まず何よりも、アンドリューの稽
古ぶりが面白くてスリリングですし、
演出補の谷さんがどう関わるかにも
興味津々なので。彼は学生時代から
知ってますが、劇作、翻訳、演出、俳
優と、八面六臂の活躍だし、彼の主
宰する演劇集団DULL-COLORED POP
も人気ありますからね。

[まつおか・かずこ]翻訳家・演劇評論家。東京大学大学院
修士課程修了。国際演劇評論家協会会員。イギリス文学戯
曲の他、小説や評論の翻訳を手掛ける。日本シェイクス
ピア協会会員、国際演劇評論家協会会員。シェイクスピア
全作の新訳に取り組んでおり、彩の国さいたま芸術劇場で
の彩の国シェイクスピア・シリーズ企画員のひとり。代表的
な著書は『シェイクスピア『もの』語り』(新潮選書2004年)、
『深読みシェイクスピア』(新潮選書2011年)など。

寄稿 演出補 谷賢一 「ことば」を味方につける

スコットランド・ナショナル・シアターで創
られたこの『マクベス』を日本版として再創造
するにあたり、演出家であるアンドリュー・ゴ
ールドバーグはこのような要求をした。

「日本人で、英語がわかって、演出ができて、
シェイクスピアに詳しい演出家を、アシスタ
ント・ディレクターに置いて欲しい」

そんな奴はあんまりいない。だから私はこ
こにいる。

私とアンドリューの共同作業は、上演台本
の策定から始まった。スコットランドで二年間
の時間をかけて構成・編集された『マクベス』
のテキストを、さらに日本版にアレンジしてい
く。翻訳はどうしても原語より長くなってしま
うが、95分で駆け抜ける疾走感は失いたく
ない。さらなるカットを加えていく中で、原文
が持つニュアンスと松岡訳が持つ質感を、ほ
とんど行単位で見比べていった。

自らをShakespeare nerd(シェイクス
ピア・オタク)と呼ぶアンドリューは、稽古でも
“「language(ことば)を見てみよう」とよく
口にする。シェイクスピアの言葉を厄介な敵
として扱わず、むしろ演じ手が味方として利用
できるよう、細かい解説を加えていくのだ。こ
とばの持つイメージの解像度を上げていき、
リズムや韻律といった文体から読み解ける人
物の心理や状態を解き明かして見せる。そし
て私は彼に、松岡訳のことばの質感や翻訳
上の工夫を伝えたり、日本人には掴みづらい
比喩や逆に日本でも言語の壁を超えて強く伝
わる箇所を伝える。日本にもShakespeare
nerdのいることを見つけたアンディは嬉し
そうだ。

稽古場では立ち稽古が始まろうとしてい
る。まず「ことば」を味方につけた我々は、“こ
え”“と”からだと戦い始めた。いや、“こえ”と
“からだ”を味方につける作業を始めた。1ヶ月
後から始まる本番にご期待頂きたい。

[たに・けんいち]作家・演出家・翻訳家。DULL-COLORED
POP主宰。Theatre des Annales代表。日・英の大学に
て演劇学を学んだ後、劇団を旗揚げ。「斬新な手法と古典
的な素養の幸せな合体」(永井愛)と評された、ポップで
ロックで文学的な創作スタイルで、脚本・演出ともに幅広く
評価を受けている。近年では翻訳家としても頭角を表し、
2013年には第6回小田島雄志・翻訳戯曲賞、ならびに文
化庁芸術祭・優秀賞を受賞した。

『マクベス』

- 作=W.シェイクスピア ●演出=アンドリュー・ゴールドバーグ
- 翻訳=松岡和子訳「マクベス」より ●演出補=谷 賢一
- 主演=佐々木蔵之介 ●共演=大西多摩恵/由利昌也
- 日時=2015年8月8日[土]・9日[日] 両日14:00開演
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:8,000円/A席:6,000円/B席:4,000円 ほか

7/2 THU 8/5 WED

東三河の若手音楽家育成コンサート

PLAT enjoy music!

- 会場=PLAT アートスペース
- 料金=[日時指定・全席自由]各回500円

7/2 THU

trio FlaP summer concert

好評発売中

- 日時=7月2日[木]19:00開演
- 出演=trio FlaP 加藤千理[フルート]／鷹松李奈[フルート]
天野あさ子[ピアノ]
- 曲名=「夏の夜の夢」より:F.メンデルスゾーン
きらきら星変奏曲:W.A.モーツァルト ほか

8/5 WED

鈴木智子 ピアノリサイタル

好評発売中

- 日時=8月5日[水]11:30開演
- 出演=鈴木智子[ピアノ]
- 曲名=英雄ポロネーズ op.53:F.ショパン
ソナタ 第9番 二長調 K.311:W.A.モーツァルト ほか

7/8 WED—7/9 THU

平成27年度公共ホール演劇ネットワーク事業

ハイバイ ヒッキー・カンクーントルネード

好評発売中

- 作・演出=岩井秀人
- 日時=7月8日[水]19:00開演(終演後トークあり)
9日[木]14:00開演(貸切)・19:00開演
- 会場=PLAT アートスペース
- 料金=[日時指定・全席自由・整理番号付き]一般:3,000円
U24:1,500円／高校生以下:1,000円
- [cocoon]との2公演セット券[一般]:6,000円

7/16 THU

松竹大歌舞伎
中村翫雀改め四代目中村鴈治郎襲名披露

好評発売中

- 出演=中村翫雀改め四代目中村鴈治郎／坂田藤十郎
中村扇雀／尾上松緑 ほか
- 日時=7月16日[木]13:00開演・18:00開演
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:10,000円／A席:7,000円
B席:5,000円 ほか

7/25 SAT—7/26 SUN

マームとジプシー

COCOON 憧れも、初戀も、爆撃も、死も。

残席わずか

- 原作=今日マチ子 ●作・演出=藤田貴大 ●音楽=原田郁子
- 日時=7月25日[土]14:30開演・18:45開演(追加公演)
26日[日]14:30開演
- 会場=PLAT アートスペース ●料金=[日時指定・全席自由・整理番号付き]一般:3,600円／U24:1,800円／高校生以下:1,000円
- [ヒッキー・カンクーントルネード]との2公演セット券[一般]:6,000円

8/8 SAT—8/9 SUN

マクベス

前売予定枚数終了

今後の販売に関してはお問い合わせください。

- 作=W.シェイクスピア ●演出=アンドリュー・ゴールドバーグ
- 翻訳=松岡和子訳「マクベス」より
- 主演=佐々木蔵之介 ●共演=大西多摩恵／由利昌也
- 日時=8月8日[土]・9日[日]両日14:00開演
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:8,000円／A席:6,000円
B席:4,000円 ほか

9/9 WED

谷川俊太郎・谷川賢作

朗読 & ピアノ 家族の肖像 & 東海道を行く

「生きる」や「二十億光年の孤独」など、半世紀にわたって言葉を紡ぎ続けている谷川俊太郎さんが、ついにプラットに初登場。ピアニストとして活躍する息子の賢作さんと「母と子」をテーマにつくりあげた「家族の肖像」をメインに珠玉の作品を、ピアノの調べにのせてお贈りします。

会員先行=6月13日[土] 一般発売=6月27日[土]

- 朗読=谷川俊太郎
- ピアノ演奏=谷川賢作
- 日時=9月9日[水]19:00開演
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]一般:3,000円
ユース[24歳以下]:1,500円



撮影:深堀瑞穂

9/13 SUN

立川志の輔独演会

会員先行=7月4日[土] 一般発売=7月11日[土]

※各発売初日は、お一人様一申込につき2枚まで。

- 出演=立川志の輔
- 日時=9月13日[日]13:30開演 ●会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]一般:4,000円 ほか

9/20 SUN

カニサレス・フラメンコ・カルテット・リサイタル

ベルリン・フィルと共演を果たすなど、ジャンルの垣根を超えて美しい音色を奏で続ける現代スペイン最高のフラメンコ・ギタリスト、ファン・マヌエル・カニサレス。自身のカルテットを率いて、名曲からオリジナル曲まで幅広くお届けいたします。

会員先行=6月20日[土] 一般発売=7月5日[日]

- 出演=ファン・マヌエル・カニサレス[フラメンコ・ギター]
ファン・カルロス・ゴメス[セカンド・ギター]／チャロ・エスピーノ[バイレ、カスターネット、パルマ]／アンヘル・ムニョス[バイレ、カホン、パルマ]
- 日時=9月20日[日]16:00開演
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:5,000円／A席:3,600円
ユース[24歳以下]S席:2,500円／A席:1,800円



撮影:Javier del Real

9/27 SUN

劇団四季ミュージカル 人間になりたがった猫

愛に溢れた心温まるストーリーで劇団四季オリジナルミュージカルの中でも、高い人気を誇る「人間になりたがった猫」がプラットにやってきました。魔法で2日間だけ人間の姿になった猫・ライオネルの冒険をダンスと歌の数々でお贈りします。

- 日時=9月27日[日]16:00開演
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:5,000円
A席:3,000円
小学生以下 S席:3,000円
A席:2,000円

※3歳未満のひざ上鑑賞は無料。



撮影:阿部章仁

前売予定枚数終了

当日券に関してはお問い合わせください。

10/22 THU—10/25 SUN

とよはし演劇工房 父よ!

父の介護に直面した男四兄弟が2年ぶりに豊橋に帰ってきます。名優による笑いあり、涙ありのとおきの悲喜劇をお楽しみください。

会員先行=8月8日[土] 一般発売=8月23日[日]

- 作・演出=田村孝裕[ONEOR8]
- 出演=平田 満/ベンガル/徳井 優/花王おさむ/井上加奈子
- 日時=10月22日[木]19:00開演/23日[金]14:00開演(貸切)
24日[土]14:00開演/25日[日]14:00開演
- 会場=PLATアートスペース
- 料金=[全席指定]一般:4,000円 ほか



10/23 FRI

野村万作・野村萬斎 狂言公演

人間国宝・野村万作と、幅広いジャンルで大活躍の野村萬斎が率いる「万作の会」による狂言公演。2013年のプラット開館記念式典から2年ぶりに登場します。

会員先行=7月18日[土] 一般発売=7月25日[土]

※各発売初日は、お一人様一申込につき2枚まで。

- 出演=野村万作/野村萬斎 ほか
- 日時=10月23日[金]19:00開演 ●会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:5,000円/A席:4,000円
B席:2,000円 ほか

11/14 SAT—11/15 SUN

彩の国シェイクスピア・シリーズ第31弾 ヴェローナの二紳士

蜷川幸雄のシェイクスピアシリーズ最新作は、人気のオールメール形式(全ての役を男性キャストが演じる)による「ヴェローナの二紳士」。シェイクスピアが書いた最古の喜劇を、魅力的な男優陣でお贈りします。

会員先行=7月12日[日] 一般発売=7月26日[日]

- 作=W.シェイクスピア ●演出=蜷川幸雄 ●翻訳=松岡和子
- 出演=溝端淳平/三浦涼介/高橋光臣/月川悠貴 ほか
- 日時=11月14日[土]・15日[日] 両日13:00開演 ※14日公演終了後
トークあり。
- 会場=PLAT主ホール
- 料金=[全席指定]S席:10,000円/A席:8,000円
B席:5,000円 ほか

市民と創造する演劇

夏の夜の夢 出演者オーディション

好評受付中

劇団てがみ座の演出なども手掛ける演出家であり、自身も俳優として活躍中の扇田拓也さんを演出にむかえ、一般公募の皆さんと創るシェイクスピアの喜劇「夏の夜の夢」の出演者オーディションを行います。

- 構成・演出=扇田拓也
- オーディション日時=7月19日[日]・20日[月・祝]
両日とも10:00~17:00
- 応募資格=高校生以上[メインキャスト、アンサンブル合わせて30名
程度/未経験者OK] ※メインキャスト、アンサンブルキャストのほか楽器が演奏できる方、踊れる方も募集。詳細はプラットまでお問い合わせください。
- 締切=7月1日[水]17:00必着 ●応募方法等お問い合わせ=穂の国
とよはし芸術劇場PLAT「夏の夜の夢」担当Tel:0532(39)8810
- 【公演情報】 ●公演日時=2016年3月5日[土]・6日[日]
●会場=PLAT主ホール

8/22 SAT—8/23 SUN

井上加奈子・平田 満 表現・発見・体験ワークショップ

好評受付中

女優の井上加奈子と芸術文化アドバイザーの平田満による一日完結型のワークショップを開催いたします。

- 講師=井上加奈子/平田 満
- 日時=①8月22日[土]・②23日[日] 両日とも13:00~17:00
- 会場=PLAT創造活動室A ●対象=高校生以上、演劇経験不問
- 締切=7月26日[日]17:00必着 ●定員=各日20名(応募者多数の場合は選考) ●申込方法[窓口またはFax]=申込書に必要事項を記入の上、プラット1階窓口にて持参かまたはFax:0532(55)8192でお申込みください。【オンライン】劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入の上、お申込みください。

チケットの購入・お問合せ

プラットチケットセンター

●劇場窓口・電話

●オンライン

0532-39-3090 <http://toyohashi-at.jp>

[休館日を除く10:00~19:00]

[24時間受付・要事前登録]

プラットフレンズ募集

入会金・年会費無料

●特典

- 1 公演情報をメールでご案内します。
- 2 インターネットでチケット予約ができます。
- 3 主催公演のチケットを一般発売に先がけてご予約できます。

※劇場窓口または劇場ホームページからご登録いただけます。

<http://toyohashi-at.jp>

U24・高校生以下割引ご案内

ほぼすべての財団主催公演に、若い人にお得な料金を設定しています。

- 料金=U24[24歳以下対象]:公演ごとに指定する席種の半額
高校生以下:一律1,000円 ●購入方法=各公演の一般発売初日
から窓口にて取扱い。 ●その他=本人のみ1公演につき1人1枚。
枚数限定。座席の指定はできません。要・入場時身分証明書提示。

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市

西小田原町123番地

Tel 0532(39)8810[代表]

開館時間=9:00~22:00

休館日:第三月曜・年末・年始。

第三月曜が祝日の場合はその翌平日。

豊橋駅(JR東海道新幹線・東海道本線・

名古屋鉄道)、新豊橋駅(豊橋鉄道渥美

線)直結。豊橋駅南口から徒歩3分。

※駐車場はありません。公共交通機関、お近くの公共駐車場等をご利用下さい。



この夏上演予定のマームとジプシー『cocoon』プレイベント、原田郁子×マームとジプシー リーディングライブ『cocoon no koe cocoon no oto』が4月16日、アートスペースで開かれました。『cocoon』は、人気漫画家・今日マチ子さんの原作。沖縄戦に動員された少女たちから想を得たこの作品を、原作漫画の発表から三年後の2013年に、作・演出の藤田貴大さんがそれぞれの新たな物語を少女たちの目線で描き出して、高く評価されました。

— 今プレイベントでは、本公演で音楽を担当し、若い世代から圧倒的な支持を得るクラムボンのボーカル・原田郁子さんがピアノと歌を、主役の青柳いつみさんが、『cocoon』を創りだすために藤田貴大さんが書き上げたテキストの朗読を担当。そして、藤田さん自身が即興で音の効果をつけてくれました。舞台上にはグロトリアンピアノと、可愛らしいトイピアノが二つ。トイピアノの周りには大きな貝殻が置かれ、奥のスクリーンには原作者の今日さんが演劇公演のために水彩絵の具で描



撮影＝橋本倫史

舞台が、見えない何かで満たされる 原田郁子×マームとジプシー リーディングライブ 『cocoon no koe cocoon no oto』

き下ろしたイラストが映し出され、『cocoon』の舞台、沖縄の浜辺が胸に広がります。やがて、「目を、あけると。今日もまた、朝が。訪れてしまった」との言葉が響きます。この青柳さんの声にあわせてピアノ、蝉の鳴き声、爆撃にも聞こえる騒音が溢れだし、甘く、透明感のある原田さんの歌声が青柳さんの声と重なり合う。耳を澄ませば、2人が発するのは同じ言葉たち。観客は、歌と朗読が一つになる未体験の世界に魅了されます。

でも、ライブは私たちをそこに止めません。進行するにつれ、沖縄戦に想を得てかかれた作品であることに引き戻される生々しいシーンも織り込まれ、舞台の密度がどんどん濃くなり、見えない何かでいっぱい満たされていきます。

透き通る海、戦艦の海。でも。

開始から45分ほどたったところで、突然の演奏休憩。出演者のトークが始まりました。そのギャップに少々戸惑いはあったものの、3人の素顔が身近に見える一方で、作品が創られていくプロセスや普段の空気感も伝わってくる貴重なひとときとなりました。

トーク中、「日本も沖縄も海に囲まれている。言い方を変えると包囲されている。演劇のなかの女の子たちも海に向かって走っていくわけだけど、だけどそこは『海』という行き止まり。沖縄だったら、海はきっとすごく透き通っていて。でも、沖には戦艦がずらっと並んでいるかもしれない。でも、水は水なんだよねって、それを最近すごく感じている」と、藤田さん。舞台に満ち溢れたのは、この作品を創り上げるうえで大事な要素の一つ、目には見えないけど確かに存在する「透明の水」だったのかもしれない。本公演では、どんな世界が舞台上を満たしてくれるのか、期待が高まるライブでした。

【事業制作部 塩見直子】

マームとジプシー **cocoon** 残席わずか 憧れも、初戀も、爆撃も、死も。

- 原作＝今日マチ子 ● 作・演出＝藤田貴大
- 音楽＝原田郁子
- 日時＝2015年7月25日[土] 14:30開演・18:45開演 / 26日[日] 14:30開演
- 会場＝PLATアートスペース
- 料金＝一般:3,600円 ほか

大道芸人16組。 今年も神出鬼没アートで街をジャックした!

撮影＝伊藤華織

通りを曲がると、そこには足の長〜い羊。驚く間もなく、金剛力士像が動き出す。誰かがお賽銭を入れてスイッチが入ったらしい。かと思えば、路上で絵を描きネパール地震被災者に思いを馳せるアーティスト。音楽に誘われて動けば、アフリカを思わせるジャズ演奏に出会い、懐メロをバックミュージックに踊る青いジャージ姿の女に思わず足を止める。アクロバットならお馴染み中国雑技団もいれば、火のついた棒を高〜い輪車に乗ってジャグリングをする2人組もいる。



劇場が街へ飛び出し、街の空気が劇場に流れ込む。そんなアートフェスティバルも、PLAT 建設中の初回から数えて4回目。今年は5月3、4日の2日間、エリアも昨年の5ヶ所から、プラット北側広場、北側ロータリー、豊橋駅南口駅前広場、ココラアベニュー 2階テラス、広小路通り、ときわアーケードなど計10ヶ所にぐーんと拡がって、16組の大道芸人たちが縦横無尽に街をアートで埋めてくれました。

4日はあいにくの雨でしたが、なに、これも日頃

なんとなく遠目にPLATを見ていた方々と劇場空間が出会う大チャンス。子どもも大人も関係ない、みんなの大笑いや驚きや、さまざまな表情を劇場も思い切り吸い込みました。そうそう、一般公募するボランティアスタッフも年々参加人数が増え続け、芸人も観客もスタッフも一体となる2日間は、豊橋に育つ新たなアートの起点です。

【事業制作部 吉川剛史】



平田 満のちょこっとエッセイ



「京都南座」

5月にプラットでも上演した「ART」でいくつかの劇場に行きました。それぞれよい公演でしたが、京都の南座の舞台に立った時にはとりわけ感慨深いものがありました。南座と言えば400年の伝統を誇る、日本最古の劇場です。またすぐ横の鴨川の四条河原は、出雲の阿国がかぶき踊りを始めたと言えられる土地です。そんな歌舞伎の殿堂のような劇場で大胆にもフランスの喜劇をやったのですが、これが意外にとっても相性が良く、舞台と客席との一体感はプラット主ホールと双璧でした(…ちょっと手前味噌ですが)。

そのとき思い出したのが、こんびら歌舞伎で有名な、江戸時代の建築そのままの金丸座です。

以前拝見したことがありますが、座席数700余りで驚くほど舞台が近く、見やすい小屋でした。回り舞台やセリ、すっぽん、花道も完備し、明かりはすべて人力で明かり窓を開閉して操作するという、江戸時代と同じ機構なのに、これが実にいいのです。大仕掛けの最新劇場にはない臨場感や一体感、そして幸福感があるのです。設備はアナログでも、いい芝居を目の当たりにしたいという気持ちがひしひしと伝わる小屋でした。

いい劇場は芝居をよく見せ、その芝居にお客が盛り上がり、お客に乗せられて芝居が良くなる、そしていい芝居がいい劇場をつくる。伝統的な劇場にはそういう魔法があったのですね。



<p>知識製造業 http://www.san-en.co.jp</p>	<p>代表取締役 竹尾 誠 株式会社 竹尾建築設計事務所 豊橋事務所 / 豊橋市平川町91-2 〒440-0035 Phone.0532-62-1331 (代) Fax.0532-62-1332 浜松事務所 / 浜松市東区流通元町13 〒453-0007 Phone.053-422-3628 (代)</p>	<p>看板 アラキ スタヂオ</p> <p>伊藤 藤 文之 院</p> <p>豊橋市小池町字原下三五 電話四五二八三番(代)</p>	<p>大島整形外科クリニック</p> <p>豊橋市上佐馬町十六 電話②五五八六番</p>	<p>大島整形外科クリニック</p> <p>東田町井原三九の七(市電赤石口駅前) 電話六二一五五二番(代)</p>	<p>本の豊川堂</p> <p>カルミア店 五四一六八八番 アピタ店 五四一三八〇番 五四一六三五一番</p>	<p>YMバレエ カンパニー</p> <p>ハロナツ 21 8610</p>	<p>有限会社 魚 伊</p> <p>電話 52-5256</p>
<p>予約弁当承ります。詳しくはプラットこすたりかまで! TEL=0532-56-3300</p>	<p>医療法人 羔羊会 弥生病院 日本医療機能評価機構認定 渡辺のり子(東高2回生) 〒441-8106 豊橋市弥生町字東豊和96 TEL(大代)48-2211</p>						<p>本と文具なら 精文館書店 TEL.54-2345</p>

<p>竹内産婦人科</p> <p>産婦人科 婦人科(不妊治療) 豊橋市新本町 23 豊橋 竹内産婦人科 検索Q</p>	<p>水各種販売 / 冷蔵倉庫業</p> <p>大正冷蔵 本社 豊橋市湊町 117 TEL: 0532-52-1161 FAX: 0532-52-8015</p>	<p>COFFEE harobaro コーヒーハロバロ 市民文化会館内にOPEN!</p>	<p>写楽集団・クラブ KAIHO パートII</p> <p>KOTARO リーダー NORI-G 事務 GUICCHI 事務 TAKEDA 広務</p> <p>DAIGOLAW 法務 NOBU 編集 MATSUO 事務</p> <p>photo</p>	<p>株式会社 谷山建築設計事務所 豊橋市西羽田町一八三 http://taniyama-archi.com</p>	<p>調理と製菓のおいしい資格。 豊橋調理製菓専門学校 豊橋市八町通一丁目二二二 TEL 五三二一八〇九</p>	<p>グロトリアンピアノノ地域特約店 白羽楽器株式会社 電話 053-1464-13015</p>
<p>ONOCOM M 株式会社オノコム</p>	<p>Gallery 48 呉服町48 TEL.54-4848</p>	<p>安心・安全な地下駐車場 パーク500 プラット主ホール・アートスペース公演等へのお客様は30分150円を30分100円(上限4時間まで)に割引します。 ソウの親子の看板が目印</p>	<p>稲荷寺 壺屋舟当部 職: 0532-2118</p>			

<p>気まぐれコンサート 事務局 / 0532-62-9259(小川恵司)</p>	<p>am.10:00~pm.5:00 るる茶屋 甘味処 抹茶・コーヒー あんみつ・豆かんてん 中岩田5丁目6の4 TEL.63-0202</p>	<p>広告募集</p>	<p>プラスワンの付加価値をお客様に提供いたします。 共和印刷株式会社 豊橋市小池町36番地の1 TEL 461-3228 FAX 461-3285</p>	<p>整形外科・皮膚科・リウマチ科・リハビリテーション科 医療法人大岩整形外科・皮フ科 院長 大岩 俊久 豊橋市大橋通二丁目二二五 電話 五五二一〇〇</p>	<p>伝統的工芸品豊橋筆 書道用品専門店 高誠堂 豊橋市呉服町四拾四番地 電話 五二一五五一四</p>	<p>創業文政年間 日楽 養飯 さく宗 豊橋市新本町40 電話52-5473番</p>	<p>練物 專家 ねりや花ぞん コラボフロント ホテルアーケード内</p>	<p>豊橋名産 舟ちくわ</p>
<p>井上皮膚科クリニック ☎ 0532-55-7007</p> <p>診療時間 月・火・木・金 10:00~13:00 16:00~19:00 土 10:00~14:00 休診日-水・日・祝 愛知県豊橋市山町字中畑13-1 マイルストーン1F</p>	<p>SHONDYA 塩之谷整形外科 院長 塩之谷 昌 副院長 塩之谷 香 豊橋市稲田町関取54 ☎(0532)25-2115(代) 豊橋駅前・リハビリテーション館・リウマチ科・麻酔科</p>							

PLAT CALENDAR

7 JULY

- 2 THU PLAT enjoy music! 「trio FlaP summer concert」 ●PLATアールスペース
- 7 TUE — 9 THU 豊橋演劇鑑賞会第249回例会 劇団青年座「ブンナよ、木からおりてこい」 ●PLAT主ホール
- 8 WED — 9 THU ハイバイ「ヒッキー・カンクーントルネード」 ●PLATアールスペース
- 10 FRI がましん経済講演会 ●PLAT主ホール
- 11 SAT 白井孝子ピアノ教室 ピアノ発表会 ●PLATアールスペース
- 12 SUN 百まで踊ろう 第49回東三民踊まつり ●PLAT主ホール
- 16 THU 松竹大歌舞伎 中村翫雀改め四代目中村鷹治郎襲名披露 ●PLAT主ホール
- 18 SAT 第28回 吉田をどり ●PLAT主ホール
小田純平&彩木利紗 コラボレーションLive ●PLATアールスペース
- 19 SUN 第39回 CMCピアノコンクール2015 ●PLAT主ホール
- 20 MON 豊橋おやこ劇場協議会第389回低学年部例会「口はロボットの口」 ●PLAT主ホール
突撃おたま苦楽部「～スーパープレミアムコンサート～ 国府弘子・前田憲男ピアノデュオ」 ●PLATアールスペース
- 25 SAT — 28 TUE 第68回中部日本高等学校演劇大会 愛知県東三河地区の部 ●PLAT主ホール
- 25 SAT — 26 SUN マームとジブシー「cocoon 憧れも、初恋も、爆撃も、死も。」 ●PLATアールスペース

8 AUGUST

- 3 MON Fairy Fantasy ヘアファッションショー ●PLATアールスペース
- 5 WED PLAT enjoy music! 「鈴木智子ピアノリサイタル」 ●PLATアールスペース
- 8 SAT — 9 SUN マクベス ●PLAT主ホール
- 9 SUN ベリーダンスショー ●PLATアールスペース
- 12 WED THE YOUNG AMERICANS JAPAN TOUR 2015 NATSU ●PLAT主ホール
- 16 SUN Heartful Concert 30 豊橋南高校音楽部OB合唱団うたくらぶ30回記念演奏会 ●PLAT主ホール
- 23 SUN 張濱二胡音楽会2015豊橋公演 ●PLAT主ホール
K.イリスと木管奏者による演奏会 ●PLATアールスペース
- 26 WED 第14回 小中学生による芸能フェスティバル ●PLAT主ホール
- 28 FRI CBDC PARTY 2015 ●PLAT主ホール
- 29 SAT 鈴木馨バレエスタジオ ダンス発表会 ●PLAT主ホール
小さな音楽家のSummer Concert ●PLATアールスペース

[表紙写真] 5月26日、合同記者会見にて。この笑顔を追いかけるのは私たち。「映像は、そのとき自分が演っていることを撮ってくれる。でも、演劇はお客さんがいて初めて成立する」

企画・発行＝公益財団法人豊橋文化振興財団

編集＝森 絹江

デザイン＝松吉太郎デザイン事務所

写真[表紙]＝谷古宇正彦

平成27年6月 発行14号 [隔月発行]

穂の国とよはし芸術劇場

TOYOHASHI ARTS THEATRE

〒440-0886 愛知県豊橋市西小田原町123番地

Tel.0532(39)8810[代表] <http://toyohashi-at.jp>